

低身長の間診

下記の項目に記載、○で囲みをお願いします。ご不明な箇所は空欄のまま、もしくは申し出てください

お名前 _____ (男・女) 生年月日 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

1. どのようなことが現在 気になっていませんか

例) 身長が低い 体重が増えない

(_____)

2. 出生時の状況を教えてください

・出生歴 在胎 _____ 週 _____ 日で出生 出生体重 _____ g 身長 _____ cm

・分娩状況

頭頂分娩 (正常分娩)・骨盤位分娩 (さかご)・帝王切開

・新生児の時入院したことがありますか

入院治療なし・黄疸で光線療法

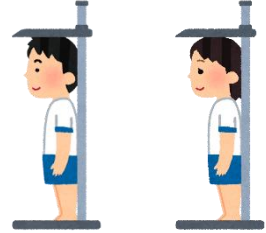
その他 (_____)

3. 家族について

・父親の身長 _____ cm 母親の身長 _____ cm

・父親 _____ 歳 (身長が最も伸びた歳) 母親 _____ 歳 (初潮の歳)

・兄に兄弟はいますか (はい いいえ)



4. 過去に大きな病気はありましたか、もしくは現在定期受診中の病気がありますか

ある (_____)

ない

5. その他

・いびきをよくかきますか (はい いいえ)

・中耳炎を繰り返すことが多いですか (はい いいえ)

6. そのほか気になることがあれば ご記入ください

(_____)

体質性思春期早発症

乳児期は成長の異常を認めないが、幼児期は身長体重が低下し、
2~3 歳以降から前思春期にかけて -2 SD 前後の身長を維持する（低身長ではあるが正常の身長増加率を保つ）。
その後思春期のスパートが起きないため成長率が低下する

IGF-1 はやや低め

思春期が遅いとは 父親が高校生になって身長が伸びた、母親は初潮が 14 歳以降

2 次性性腺機能低下

前思春期に成長障害がない（両親の target height に沿って 2 歳以降前思春期に身長が伸びる）。2 次性性腺機能低下が軽症の場合、体質性思春期早発症と鑑別が難しい時がある

性腺機能低下

男児で 13 歳以降、女児で 12 歳以降に思春期徴候がみられない

原発性 LH/FSH 高値 klinefelter 症候群

2 次性 LH/FSH 低値 kallman 症候群（嗅覚低下特徴）

家族性低身長

両親のいずれかが -1.5SD 未満の低身長

骨年齢が遅れていることが多い

身長の SD は低い、target height のラインに沿って成長する

低リン血症くる病とビタミン D 欠乏

低リン血症くる病 P が低値

ビタミン D 欠乏 intact PTH 高値 25(OH)ビタミン D 低値

軟骨無形性症 三叉手